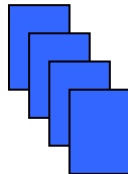


ニッセイ投資型年金(標準型)  
ドリームセレクト

—無配当変額年金保険(H13)—

## 特別勘定の運用概況



- 1 特別勘定のラインアップ
- 2 特別勘定の運用状況(ユニット価格および資産残高)
- 3 ユニット価格とユニット価格騰落率の状況
- 4 お客様にご負担いただく費用について  
(参考)組入投資信託の運用レポート

## 【ご留意いただきたい事項】

- 当資料は、『ニッセイ投資型年金(標準型)ドリームセレクト』の各特別勘定について運用状況等を開示するための資料です。
- 当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 特別勘定のユニット価格の値動きは、特別勘定が主たる投資対象とする投資信託の値動きとは異なります。これは、特別勘定が投資信託のほかに保険契約の異動等に備え一定の現預金等を保有していることや、ユニット価格の計算にあたり、保険契約関係費等を控除することによります。
- お受け取りいただく合計額が一時払保険料を下回ることがあります。  
当商品は、国内外の株式・債券等で運用しており、運用実績にもとづいて死亡給付金額や積立金額・解約払戻金額等が日々増減しますので、株価や債券価格の下落、為替の変動により、積立金額、解約払戻金額等が一時払保険料を下回ることがあり、損失が生じる可能性があります。
- 当商品の年金額はご加入時に定まるものではありません。  
年金額は年金支払開始日の前日における積立金の合計額および年金支払開始日における基礎率(予定利率、予定死亡率等)によって計算されるもので、ご加入時には将来受取る年金額は定まっていません。
- 当商品にかかる費用については、《4 お客様にご負担いただく費用について》をご覧ください。

【新規のご契約のお取扱いはしておりません。(増額につきましては、引続きお取り扱いしております。)]

詳しくは、変額保険販売資格を持った生命保険募集人までお気軽にご相談ください。

引受保険会社:  
日本生命保険相互会社〒113-8661  
東京都文京区本駒込2-28-8 文京グリーンコート  
ニッセイダイレクト事務センター 電話番号0120-562-186(通話料無料)  
【受付時間】月～金曜日9:00～17:00(祝日、12/31～1/3を除く)  
ホームページアドレス <https://www.nissay.co.jp>

募集代理店:

# 特別勘定の運用概況

＜ニッセイ投資型年金（標準型）ドリームセレクト＞

## 1 特別勘定のラインアップ

ファンドコード	特別勘定名	＜主たる投資対象となる投資信託／投資信託委託会社＞ 投資信託の運用方針／投資リスク	ベンチマーク	信託報酬率
2135	日本株式型 (FI-JG)	<p>＜フイデリティ・日本成長株・ファンドVA3<sup>※1</sup>／フイデリティ投信＞</p> <p>主として日本の株式に投資を行いません。銘柄選択にあたっては、独自の企業調査にもとづき、長期的なスタンスでの成長性を重視します。株式の組入比率は、原則として高位を維持します。ただし、市況動向等により弾力的に変更を行なう場合があります。</p> <p>【投資リスク】主に「株式の価格変動リスク」などがあります。</p>	TOPIX (配当金込)	年率0.968% (税抜0.88%)
2134	日本株式型 (NI-TX)	<p>＜ニッセイ国内株式インデックスSA<sup>※1</sup>／ニッセイアセットマネジメント＞</p> <p>日本の証券取引所上場株式を実質的な主要投資対象とし、TOPIX(東証株価指数)の動きに連動する投資成果を目標とした運用を行います。銘柄選定は原則として株式会社ニッセイ基礎研究所が独自に開発したインデックス運用モデルを利用して行います。外貨建資産への投資は行いません。</p> <p>【投資リスク】主に「株式の価格変動リスク」などがあります。</p>	TOPIX (東証株価指数) (配当込み)	年率0.110% (税抜0.10%)
2153	世界株式型 (NP-GC)	<p>＜ニッセイグローバルアクティブ株式SA<sup>※1</sup>／ニッセイアセットマネジメント＞</p> <p>日本を除く世界主要先進国の株式を実質的な主要投資対象とし、投資信託財産の中長期的な成長を目指します。投資スタイルは成長株(グロース)型や割安株(バリュー)型などにあらかじめ限定せず、国・業種・銘柄の各要素の総合的な分析により銘柄選択およびポートフォリオの構築を行います。外貨建資産については原則として為替ヘッジを行いません。</p> <p>【投資リスク】主に「株式の価格変動リスク」、「為替変動リスク」などがあります。</p>	MSCI KOKUSAI 指数 (配当込み、円換算ベース)	年率1.111% (税抜1.010%)
2142	世界公社債型 (NP-GB)	<p>＜ニッセイ/ハトナム・グローバル債券SA<sup>※1</sup>／ニッセイアセットマネジメント＞</p> <p>日本を除く世界主要先進国の公社債を実質的な主要投資対象とし、投資信託財産の中長期的な成長を目指します。公社債の実質組入比率は原則として高位を保ちます。為替については公社債とは独立投資対象と捉え、通貨配分のコントロールなどにより、運用効率の向上、収益の確保を図ります。外貨建資産については原則として為替ヘッジを行いません。</p> <p>【投資リスク】主に「金利変動リスク」、「為替変動リスク」などがあります。</p>	FTSE世界国債インデックス (除く日本、円換算ベース)	年率0.396% (税抜0.360%)
2146	世界公社債型 (NP-US)	<p>＜ニッセイ/ハトナム・米国インカムオープンSA<sup>※1</sup>／ニッセイアセットマネジメント＞</p> <p>米ドル建ての多種多様な債券に分散投資を行い、インカム・ゲイン(利子・配当等収益)を中心とした収益の確保に努めます。運用にあたっては、米国ボストンで資産運用業務を行う「ハトナム・インベストメンツ」のグループ会社である「ザ・ハトナム・アドバイザー・カンパニー・エルエルシー」に運用指図に関する権限(国内の短期金融資産の運用指図に関する権限を除きます。)を委託します。外貨建資産の為替変動リスクに対しては、原則として為替ヘッジを行いません。</p> <p>【投資リスク】主に「金利変動リスク」、「為替変動リスク」などがあります。</p>	ブルームバーグ米国総合インデックス (円換算ベース)	年率0.858% (税抜0.78%)
2105	バランス型 (NP-50)	<p>＜ニッセイグローバルバランス(標準型)SA<sup>※1</sup>／ニッセイアセットマネジメント＞</p> <p>日本を含む世界各国の株式および債券を実質的な主要投資対象とし、国内株式・国内債券・海外株式・海外債券への分散投資を通じて、リスクを低減しつつ投資信託財産の中長期的な成長を目指します。株式・債券へのおおむね50%ずつ投資を行い、外貨建資産の実質組入比率を30%程度に保ち、中位のリスク・リターンを目指します。外貨建資産については原則として為替ヘッジを行いません。</p> <p>【投資リスク】主に「株式の価格変動リスク」、「金利変動リスク」、「為替変動リスク」などがあります。</p>	<p>【各マザーファンド】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■国内株式 TOPIX (東証株価指数) (配当込み)</li> <li>■国内債券 NOMURA-BPI総合</li> <li>■海外株式 MSCI KOKUSAI指数 (配当込み、円換算ベース)</li> <li>■海外債券 FTSE世界国債インデックス (除く日本、円換算ベース)</li> </ul>	年率0.561% (税抜0.510%)

※1 適格機関投資家専用設定される私募投資信託です。適格機関投資家向けであることを示す名称(適格機関投資家限定など)は省略して表記しています。

- 主たる投資対象となる投資信託の組入比率は、原則高位を維持しますが、保険契約の異動等に備え一定の現預金等を保有します。
- 《1 特別勘定のラインアップ》に記載の事項は概要を示しています。詳細については、別途ご提供する「特別勘定のしおり」をご確認ください。

- 
- 当資料は、『ニッセイ投資型年金(標準型)ドリームセレクト』の各特別勘定について運用状況等を開示するための資料です。
  - 当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
  - 特別勘定のユニット価格の値動きは、特別勘定が主たる投資対象とする投資信託の値動きとは異なります。これは特別勘定が投資信託のほかにも保険契約の異動等に備え、一定の現預金等を保有していることや、ユニット価格の計算にあたり、保険契約関係費等を控除することによります。
  - 巻頭に《ご留意いただきたい事項》を記載しておりますので、必ずご確認ください。

他のページもご覧ください。

# 特別勘定の運用概況

＜ ニッセイ投資型年金（標準型）ドリームセレクト ＞

## 1 特別勘定のラインアップ(続き)

ファンドコード	特別勘定名	＜主たる投資対象となる投資信託／投資信託委託会社＞ 投資信託の運用方針／投資リスク	ベンチマーク	信託報酬率
2143	外国マネー型 (GS-US)	<p>＜米ドル・マネー・ファンド・VA<sup>※1</sup> /ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント＞</p> <p>米ドル建ての外国投資信託である「ゴールドマン・サックス・US\$・リキッド・リザーブズ・ファンド」受益証券への投資を通じて、短期金融商品等に投資することにより、米ドルベースでの元本保全に配慮しつつ、安定した収益の確保を目指します。外貨建資産については原則として為替ヘッジを行いません。</p> <p>【投資リスク】主に「金利変動リスク」、「為替変動リスク」などがあります。</p>	—	年率0.1375% (税抜0.125%) 〔実質年率 0.3375% (税抜0.325%) 程度〕 <sup>※2</sup>
2161	日本マネー型 (A)	<p>コールローンや預金などの短期金融商品に投資し、安定したインカムゲインを追求します。 なお、当特別勘定では、日本生命が直接運用します。</p> <p>【投資リスク】主に「金利変動リスク」、「信用リスク」などがあります。</p>	—	—

※1 適格機関投資家専用を設定される私募投資信託です。適格機関投資家向けであることを示す名称(適格機関投資家限定など)は省略して表記しています。

※2 米ドル・マネー・ファンド・VAは、外国投資信託を主要投資対象とするファンドであり、投資対象とする投資信託の信託報酬の平均が当該投資信託の純資産総額に対して年0.2%程度であるため、実質的な信託報酬は純資産総額に対して合計で0.3375%(税抜0.325%)程度となります。

- 主たる投資対象となる投資信託の組入比率は、原則高位を維持しますが、保険契約の異動等に備え一定の現預金等を保有します。
- 《1 特別勘定のラインアップ》に記載の事項は概要を示しています。詳細については、別途ご提供する「特別勘定のしおり」をご確認ください。

- 当資料は、『ニッセイ投資型年金(標準型)ドリームセレクト』の各特別勘定について運用状況等を開示するための資料です。
- 当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 特別勘定のユニット価格の値動きは、特別勘定が主たる投資対象とする投資信託の値動きとは異なります。これは特別勘定が投資信託のほかにも保険契約の異動等に備え、一定の現預金等を保有していることや、ユニット価格の計算にあたり、保険契約関係費等を控除することによります。
- 巻頭に《ご留意いただきたい事項》を記載しておりますので、必ずご確認ください。

他のページもご覧ください。

# 特別勘定の運用概況

< ニッセイ投資型年金(標準型)ドリームセレクト >

## 2 特別勘定の運用状況(ユニット価格および資産残高)

(2025年3月31日現在)

ファンドコード	特別勘定名	ユニット価格(円)			主たる投資対象となる投資信託	投信会社	組入比率	資産残高(百万円)
		今月末	騰落率	前月末				
2135	日本株式型(FI-JG)	32,703	0.27%	32,615	フィデリティ・日本成長株・ファンドVA3(適格機関投資家専用)	フィデリティ投信	92.8%	42
2134	日本株式型(NI-TX)	30,280	0.06%	30,262	ニッセイ国内株式インデックスSA(適格機関投資家限定)	ニッセイアセットマネジメント	96.9%	14
2153	世界株式型(NP-GC)	40,740	-1.72%	41,453	ニッセイグローバルアクティブ株式SA(適格機関投資家限定)	ニッセイアセットマネジメント	96.9%	1
2142	世界公社債型(NP-GB)	13,740	0.89%	13,618	ニッセイ/パトナム・グローバル債券SA(適格機関投資家限定)	ニッセイアセットマネジメント	97.0%	2
2146	世界公社債型(NP-US)	15,824	-0.05%	15,832	ニッセイ/パトナム・米国インカムオープンSA(適格機関投資家限定)	ニッセイアセットマネジメント	97.0%	64
2105	バランス型(NP-50)	17,488	-0.57%	17,588	ニッセイグローバルバランス(標準型)SA(適格機関投資家限定)	ニッセイアセットマネジメント	97.0%	66
2143	外国マネー型(GS-US)	9,715	-0.01%	9,717	米ドル・マネー・ファンドVA	ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント	97.1%	0
2161	日本マネー型(A)	6,772	-0.11%	6,780	(当特別勘定は日本生命が直接運用します)	-	-	83

※ ユニット価格(1万口当り)は、円未満を切り捨てて表示しています。

※ 資産残高の金額は、百万円未満を切り捨てて表示しています。

※ 投資信託の組入比率は、発注等を加味した各特別勘定の実質的な組入比率です。

※ 日本マネー型(A)の資産の内訳

国債	0.0%
現預金・コールローン等	100.0%
合計	100.0%

■当資料は、『ニッセイ投資型年金(標準型)ドリームセレクト』の各特別勘定について運用状況等を開示するための資料です。

■当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

■特別勘定のユニット価格の値動きは、特別勘定が主たる投資対象とする投資信託の値動きとは異なります。これは特別勘定が投資信託のほかにも保険契約の異動等に備え、一定の現預金等を保有していることや、ユニット価格の計算にあたり、保険契約関係費等を控除することによります。

■巻頭に《ご留意いただきたい事項》を記載しておりますので、必ずご確認ください。

# 特別勘定の運用概況

＜ ニッセイ投資型年金（標準型）ドリームセレクト ＞

## 3 ユニット価格とユニット価格騰落率の状況

(2025年3月31日現在)



ユニット価格騰落率(%)				
1カ月	3カ月	6カ月	1年	設定来
0.27	-5.34	-2.43	-6.70	227.04



ユニット価格騰落率(%)				
1カ月	3カ月	6カ月	1年	設定来
0.06	-3.76	0.85	-3.21	202.81



ユニット価格騰落率(%)				
1カ月	3カ月	6カ月	1年	設定来
-1.72	-8.09	-1.08	0.84	307.40



ユニット価格騰落率(%)				
1カ月	3カ月	6カ月	1年	設定来
0.89	-3.27	0.61	-1.10	37.40



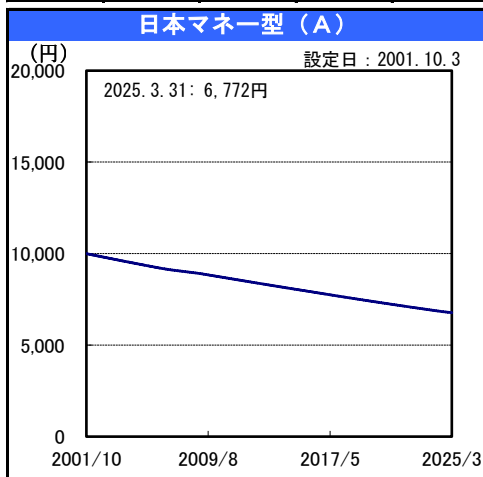
ユニット価格騰落率(%)				
1カ月	3カ月	6カ月	1年	設定来
-0.05	-3.19	2.86	1.21	58.24



ユニット価格騰落率(%)				
1カ月	3カ月	6カ月	1年	設定来
-0.57	-3.91	-1.19	-2.13	74.89



ユニット価格騰落率(%)				
1カ月	3カ月	6カ月	1年	設定来
-0.01	-4.94	5.35	0.65	-2.84



ユニット価格騰落率(%)				
1カ月	3カ月	6カ月	1年	設定来
-0.11	-0.33	-0.71	-1.52	-32.27

- 当資料は、『ニッセイ投資型年金（標準型）ドリームセレクト』の各特別勘定について運用状況等を開示するための資料です。
- 当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 特別勘定のユニット価格の値動きは、特別勘定が主たる投資対象とする投資信託の値動きとは異なります。これは特別勘定が投資信託のほかに保険契約の異動等に備え、一定の現預金等を保有していることや、ユニット価格の計算にあたり、保険契約関係費等を控除することによります。
- 巻頭に《ご留意いただきたい事項》を記載しておりますので、必ずご確認ください。



# 特別勘定の運用概況

< ニッセイ投資型年金(標準型)ドリームセレクト >

## 4 お客様にご負担いただく費用について

\* 以下内容は将来変更されることがあります。

### ■ 据置(運用)期間中の費用

< すべてのご契約者にご負担いただく費用 >

次の費用を控除したうえでユニット価格は計算されます。

項目	目的	費用	時期
保険契約関係費	当保険契約の締結および維持などに必要な費用ならびに基本給付金額を最低保証するための費用および災害死亡給付金を支払うための費用。	特別勘定の資産総額に対して …年率1.75%	特別勘定の資産総額に対して年率1.75%/365日を毎日控除します。
資産運用関係費 (※1)	特別勘定の運用にかかわる費用。 特別勘定の投資対象となる投資信託の信託報酬などが含まれます。	特別勘定ごとに異なります。 信託報酬率については、《1 特別勘定のラインアップ(P2)》をご参照ください。	各特別勘定の資産総額から所定の金額を毎日控除します。

※1 資産運用関係費には、信託報酬のほか信託事務の諸費用等、有価証券の売買委託手数料および消費税等の税金が含まれますが、費用の発生前に金額や割合を確定することが困難なため表示することができません。お客様はこれらの費用を間接的に負担することとなります。資産運用関係費は、運用手法の変更、運用資産額の変動等の理由により、将来変更される可能性があります。

< 特定のご契約者にご負担いただく費用 >

・特別勘定のユニット価格を計算した後に特定のご契約者にご負担いただきます。

項目	費用	時期
保険契約維持費	日本生命でご加入いただいているニッセイ投資型年金(標準型)の基本給付金額の合計額が200万円未満のとき(※2) 各契約から毎月…400円	契約時および月ごとの応当日の翌営業日に積立金から控除します。
貸付利息	日本生命所定の利率	契約応当日の翌営業日に積立金から控除します。
解約控除	契約日(増額分については増額日。以下同じ。)から解約日までの年数が10年未満の場合に、契約日からの経過年数に応じ、基本給付金額に対して… 8.0%~0.8%(下表参照)	解約時に積立金から控除します。
	契約日(増額分については増額日。以下同じ。)から減額日までの年数が10年未満の場合に、契約日からの経過年数に応じ、減額する基本給付金額(※3)に対して… 8.0%~0.8%(下表参照)	減額時に基本給付金額の減額分に対応する積立金から控除します。

※2 既に成立が確認されている契約および増額に基づいて判定を行います。

※3 増額が行われたご契約の減額については、契約日からの基本給付金額部分、増額日の古い基本給付金額部分の順で減額を行い、それぞれの経過年数に応じた解約控除を積立金から差引きます。

#### 解約控除率

契約日からの経過年数	1年未満	1年以上 2年未満	2年以上 3年未満	3年以上 4年未満	4年以上 5年未満	5年以上 6年未満	6年以上 7年未満	7年以上 8年未満	8年以上 9年未満	9年以上 10年未満
基本給付金額に対する解約控除率	8.0%	7.2%	6.4%	5.6%	4.8%	4.0%	3.2%	2.4%	1.6%	0.8%

### ■ 年金支払期間中の費用

次の費用を控除したうえで年金額は計算されます。年金特約付加による年金支払の場合も同様です。

年金種類	5年確定年金	左記以外
保険契約関係費	支払年金額に対して…0.58%	支払年金額に対して…1.00%

年金支払開始日以降、年1回の年金支払日に責任準備金から控除されます。

\* 年金特約の年金については2017年4月1日以降、主契約の年金については2017年7月1日以降、上記の率が適用されます。

\* 年金支払期間中の費用は、将来変更される可能性があります。

当商品に係る費用の合計額は《据置(運用)期間中の費用(「保険契約関係費」・「資産運用関係費」)》《年金支払期間中にかかる費用(保険契約関係費)》の合計となります。また、特定のお客様には《保険契約維持費》《貸付利息》《解約控除》がかかります。

ご契約に際しては、「特に重要なお知らせ(契約概要・注意喚起情報)」「ご契約のしおりー約款」「特別勘定のしおり」を必ずご確認ください。

■ 当資料は、『ニッセイ投資型年金(標準型)ドリームセレクト』の各特別勘定について運用状況等を開示するための資料です。

■ 当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

■ 特別勘定のユニット価格の値動きは、特別勘定が主たる投資対象とする投資信託の値動きとは異なります。これは特別勘定が投資信託のほかに保険契約の異動等に備え、一定の現預金等を保有していることや、ユニット価格の計算にあたり、保険契約関係費等を控除することによります。

■ 巻頭に「ご留意いただきたい事項」を記載しておりますので、必ずご確認ください。

【特別勘定名】日本株式型(FI-JG)  
 【投資信託名】フィデリティ・日本成長株・ファンドVA3  
 (適格機関投資家専用)

【投資信託委託会社】  
 フィデリティ投信株式会社

- 当資料は、ニッセイ投資型年金の特別勘定が主たる投資対象とする投資信託について運用状況等を開示するための資料です。  
 当資料で開示される投資信託の運用状況等は、あくまで参考情報であり、お客様が直接投資信託を購入・保有するものではありません。  
 ■当資料は、投資信託委託会社からの運用報告を日本生命が提供するものであり、日本生命がその正確性・完全性を保証するものではありません。  
 また、当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。  
 ■特別勘定の運用状況等については、「特別勘定の運用概況」をご覧ください。

- ① 主として日本株を投資対象とします。  
 ② 個別企業分析により、成長企業を選定し、利益成長性等と比較して妥当と思われる株価水準で投資を行いません。

### 設定来の運用実績 (2025年3月31日現在)

(2001.11.29=100)



※ファンド設定時(2001年11月29日)を100として指数化。※基準価額は運用管理費用控除後のものです。※累積投資額は、収益分配金を再投資した実績評価額です。ただし、購入時手数料および収益分配金にかかる税金は考慮していません。

### コメント (2025年3月31日現在)

当月の東京株式市場は、前月に続いて米国の追加関税が世界経済に与える影響が懸念され、上値の重い推移となりました。中国に対する関税引き上げや、カナダ・メキシコに対する追加関税の発動など、トランプ政権が打ち出す関税政策に対する警戒感が高まる中で、株価は軟調に始まりまし。しかし、カナダ・メキシコに対する関税に猶予措置が取られたことや、為替が円安方向に振れたことなどから、中旬には日本株は上昇に転じ、調整色を強めていた米国株が持ち直したことも支えとなって、TOPIXは2024年7月以来となる高値水準を回復しました。月末近くには、米政権が発表した輸入自動車に対する追加関税に加え、全世界を対象として貿易相手国と同水準まで関税率を引き上げる相互関税などが世界経済に与える影響が警戒され、株価は大きく下落して月を終えました。長期金利上昇を背景に上昇した金融株などが支えとなって底堅く推移したTOPIXに対し、米中対立が懸念された半導体関連株の株価調整が響いた日経平均株価は弱含み、両指数の月間の動きには差が見られました。月間の騰落率は、TOPIX(配当込)が+0.22%、日経平均株価は-4.14%でした。

※上記コメントは、資料作成時点におけるもので将来の市場環境等の変動等を保証するものではありません。

### ポートフォリオの状況 (マザーファンド・ベース) (2025年2月28日現在)

#### 資産別組入状況

株式	98.5%
新株予約権証券(ワラント)	-
投資信託・投資証券	-
現金・その他	1.5%

#### 市場別組入状況

東証プライム	96.4%
東証スタンダード	1.7%
東証グロース	0.5%
その他市場	-

#### 組入上位5業種

電気機器	20.5%
銀行業	10.9%
輸送用機器	8.3%
小売業	6.6%
卸売業	5.6%

(対純資産総額比率)

- \* 各々のグラフ、表にある比率は、それぞれの項目を四捨五入して表示しています。  
 \* 業種は東証33業種に準じて表示しています。  
 \* 未払金等の発生により「現金・その他」の数値がマイナスになることがあります。

### 商品概要

形態	追加型投信/国内/株式
投資対象	日本の株式等
設定日	2001年11月29日
信託期間	原則無期限
決算日	原則、毎年11月30日(休業日のときは翌営業日)

### 累積リターン

(2025年3月31日現在)

	直近1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
ファンド	0.43%	-5.09%	-1.64%	-5.31%	25.19%	285.82%
ベンチマーク	0.22%	-3.44%	1.81%	-1.55%	47.24%	296.86%

※累積リターンは、収益分配金を再投資することにより算出された収益率です。

※ベンチマーク: TOPIX(配当込)

\* TOPIX(配当込)は、日本の株式市場を広く網羅するとともに投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、浮動株ベースの時価総額加重方式により算出されており、配当を考慮したものです。  
 \* 東証株価指数(TOPIX)(以下「TOPIX」という。)の指数値及びTOPIXに係る標章又は商標は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社(以下「JPX」という。)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用などTOPIXに関するすべての権利・ノウハウ及びTOPIXに係る標章又は商標に関するすべての権利はJPXが有します。JPXは、TOPIXの指数値の算出又は公表の誤謬、遅延又は中断に対し、責任を負いません。

### 過去5期分の収益分配金(1万口当たり/税込)

第19期(2020.11.30)	0円
第20期(2021.11.30)	0円
第21期(2022.11.30)	0円
第22期(2023.11.30)	0円
第23期(2024.12.02)	0円

純資産総額 1,357.1 億円 (2025年3月31日現在)

### 組入上位10銘柄 (マザーファンド・ベース) (2025年2月28日現在)

	銘柄	業種	比率
1	ソニーグループ	電気機器	5.2%
2	三菱UFJフィナンシャル・グループ	銀行業	4.8%
3	日立製作所	電気機器	4.2%
4	三井住友フィナンシャルグループ	銀行業	3.7%
5	伊藤忠商事	卸売業	2.9%
6	リクルートホールディングス	サービス業	2.9%
7	キーエンス	電気機器	2.9%
8	トヨタ自動車	輸送用機器	2.6%
9	東京海上ホールディングス	保険業	2.6%
10	豊田自動織機	輸送用機器	2.4%

(組入銘柄数: 171)

上位10銘柄合計 34.3%

(対純資産総額比率)

当資料は、情報提供を目的としたものであり、ファンドの推奨(有価証券の勧誘)を目的としたものではありません。本資料に記載の内容は将来の運用結果等を保証もしくは示唆するものではありません。当資料は、信頼できる情報をもとにフィデリティ投信が作成しておりますが、厳密な意味での正確性・完全性について当社が責任を負うものではありません。上記情報は、作成時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。

【特別勘定名】日本株式型(NI-TX)  
 【投資信託名】ニッセイ国内株式インデックスSA(適格機関投資家限定)

【投資信託委託会社】  
 ニッセイアセットマネジメント  
 株式会社

■当資料は、ニッセイ投資型年金の特別勘定が主たる投資対象とする投資信託について運用状況等を開示するための資料です。  
 当資料で開示される投資信託の運用状況等は、あくまで参考情報であり、お客様が直接投資信託を購入・保有するものではありません。  
 ■当資料は、投資信託委託会社からの運用報告を日本生命が提供するものであり、日本生命がその正確性・完全性を保証するものではありません。  
 また、当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。  
 ■特別勘定の運用状況等については、「特別勘定の運用概況」をご覧ください。

◆運用の特徴

- TOPIX（東証株価指数）（配当込み）をベンチマークとし、当該ベンチマークに連動する投資成果を目指します。
- 運用効率向上のため、ファミリーファンド方式を活用し、マザーファンドで現物株式の運用を行います。

◆設定来の運用実績



(設定日)

※上記のグラフは設定日を100として、指数化したものです。  
 ※当ファンドの信託報酬率は純資産総額に対し年率0.0825%（税抜 年率0.075%）です。  
 ※基準価額の算出にあたっては信託報酬を控除してあります。  
 ※2024年12月2日に、当ファンドのベンチマークを「TOPIX（東証株価指数）」から「TOPIX（東証株価指数）（配当込み）」に変更しました。

◆基準価額等

基準価額	37,141円
前月末比	78円
純資産総額	94億円

◆組入比率

	組入比率
マザーファンド	100.0%
先物	-
短期金融資産	-0.0%
合計	100.0%

※対純資産総額比

◆資産構成比率

	構成比率
株式	101.1%
うち現物	98.0%
うち先物	3.1%
短期金融資産	-1.1%

※マザーファンド／対純資産総額比

◆運用実績(税引前分配金再投資基準価額の騰落率)

	1ヵ月間	2ヵ月間	3ヵ月間	6ヵ月間	1年間	2年間	3年間	設定来
ファンド	0.21%	-3.60%	-3.46%	1.77%	-1.64%	38.84%	46.60%	271.41%
ベンチマーク	0.22%	-3.57%	-3.44%	1.81%	-1.55%	39.15%	47.24%	298.67%

※ベンチマークは設定日の終値を起点として計算しています。

◆組入上位10業種

	業種	ファンド	ベンチマーク
1	電気機器	17.3%	17.4%
2	銀行業	9.6%	9.5%
3	情報・通信業	7.6%	7.6%
4	輸送用機器	7.3%	7.2%
5	卸売業	6.8%	6.7%
6	機械	5.5%	5.6%
7	化学	4.9%	4.9%
8	サービス業	4.5%	4.6%
9	小売業	4.5%	4.5%
10	医薬品	4.2%	4.2%

※マザーファンド／対組入株式評価額比

◆組入上位10銘柄

(組入銘柄数：1605銘柄)

	銘柄	ファンド	ベンチマーク
1	トヨタ自動車	3.7%	3.7%
2	ソニーグループ	3.4%	3.4%
3	三菱UFJフィナンシャル・グループ	3.4%	3.4%
4	日立製作所	2.4%	2.3%
5	三井住友フィナンシャルグループ	2.1%	2.0%
6	任天堂	1.7%	1.7%
7	リクルートホールディングス	1.6%	1.6%
8	キーエンス	1.5%	1.5%
9	東京海上ホールディングス	1.5%	1.5%
10	みずほフィナンシャルグループ	1.4%	1.4%

※マザーファンド／対組入株式評価額比

■当資料はニッセイアセットマネジメント株式会社が信頼できると思われる情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。  
 ■上記の実績・データ等は過去のもので、将来の運用成果等を保証するものではありません。  
 ■上記に示された意見などは、当資料作成日現在の見解であり、事前の連絡無しに変更される事もあります。



【特別勘定名】世界株式型(NP-GC)  
 【投資信託名】ニッセイグローバルアクティブ株式SA  
 (適格機関投資家限定)

【投資信託委託会社】  
 ニッセイアセットマネジメント  
 株式会社

- 当資料は、ニッセイ投資型年金の特別勘定が主たる投資対象とする投資信託について運用状況等を開示するための資料です。当資料で開示される投資信託の運用状況等は、あくまで参考情報であり、お客様が直接投資信託を購入・保有するものではありません。
- 当資料は、投資信託委託会社からの運用報告を日本生命が提供するものであり、日本生命がその正確性・完全性を保証するものではありません。また、当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 特別勘定の運用状況等については、「特別勘定の運用概況」をご覧ください。

◆運用の特徴

MSCI KOKUSAI 指数(配当込み、円換算ベース)をベンチマークとし、当該ベンチマークを中長期的に上回る収益の獲得を目指します。  
 運用効率向上のため、ファミリーファンド方式を活用し、マザーファンドで現物株式の運用を行います。

◆設定来の運用実績



注) 上記のグラフは設定日を100として、指数化したものです。当ファンドの信託報酬率は純資産総額に対し年率1.111%(税抜 年率1.01%)です。基準価額の算出にあたっては信託報酬を控除してあります。

◆基準価額等

基準価額	60,051円
前月末比	-995円
純資産総額	179万円

◆資産構成比率

海外株式	98.0%
うち現物	98.0%
うち先物	-
短期金融資産	2.0%

※当ファンドの実買組入比率(対純資産総額比)です。

◆運用実績(税引前分配金再投資基準価額の騰落率)

	1カ月間	3カ月間	6カ月間	1年間	3年間	設定来
ファンド	-1.63%	-6.54%	1.39%	4.33%	51.71%	500.51%
ベンチマーク	-3.56%	-8.41%	3.17%	6.77%	52.71%	956.84%

※上記の騰落率は、あくまで参考データとする目的で過去の実績を示したものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

◆投資対象ファンド組入比率

投資対象ファンド	組入比率
ニッセイ/ブラウン・グローバル・リーダーズ株式マザーファンド	50.3%
ニッセイ/サンダース・グローバルバリュー株式Ⅱマザーファンド	49.7%
-	-
短期金融資産	-0.0%

※組入比率は対純資産総額比

◆運用の概況

当月の世界株式市場は、トランプ米大統領の関税政策を巡る不透明感や米景気への影響が懸念され、下落しました。前半は、トランプ米大統領とウクライナのゼレンスキー大統領の会談が決裂したことで、ウクライナ情勢を巡る先行き不透明感が強まったことや、トランプ米大統領の関税政策を巡る不透明感、トランプ米大統領が経済を立て直すまで短期的には市場や経済の痛みも辞さない意向を示したこと、さらにトランプ米大統領が施政方針演説で半導体の米国生産を補助金等で支援する「CHIPS法」の廃止の方針を示したことが半導体株などの重荷となり、下落する展開となりました。後半は、ウクライナを巡る地政学リスクの後退や、中国が国内消費の拡大に向けた追加の景気刺激策を発表したこと、米連邦公開市場委員会(FOMC)においてパウエル米連邦準備制度理事会(FRB)議長が利下げに消極的な姿勢に傾かなかったとの見方、さらにはこれまでの下落による値ごろ感から下落幅を縮小する局面もありました。しかし、トランプ米大統領が輸入自動車に25%の追加関税を課す方針を示すなど関税政策に対して強硬な姿勢を改めて示したことや、追加関税に伴う景気への懸念、消費やテクノロジー関連企業からの低調な業績発表もあり、再び下落幅を広げる展開となり、月末を迎えました。当月につきましても海外株式を投資対象とするマザーファンドの組入比率を高位に保ちました。また、マザーファンドの投資割合は上記「投資対象ファンドの組入比率」の通りとなりました。

注)当資料は信頼できると思われる情報に基づきニッセイアセットマネジメントにより作成されていますが、ニッセイアセットマネジメントはその正確性、完全性を保証するものではありません。ここに示された意見などは、当資料作成日現在の見解であり、事前の連絡無しに変更される事もあります。

【特別勘定名】世界株式型(NP-GC)  
 【投資信託名】ニッセイグローバルアクティブ株式SA  
 (適格機関投資家限定)

【投資信託委託会社】  
 ニッセイアセットマネジメント  
 株式会社

- 当資料は、ニッセイ投資型年金の特別勘定が主たる投資対象とする投資信託について運用状況等を開示するための資料です。当資料で開示される投資信託の運用状況等は、あくまで参考情報であり、お客様が直接投資信託を購入・保有するものではありません。
- 当資料は、投資信託委託会社からの運用報告を日本生命が提供するものであり、日本生命がその正確性・完全性を保証するものではありません。また、当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 特別勘定の運用状況等については、「特別勘定の運用概況」をご覧ください。

◆投資対象ファンドの状況

ニッセイ／ブラウン・グローバル・リーダーズ株式マザーファンド

◆組入上位銘柄 (銘柄数:34)

	銘柄	比率
1	マイクロソフト	7.5%
2	ドイツ証券取引所	5.8%
3	ロンドン証券取引所グループ	5.0%
4	アルファベット(C)	4.4%
5	ユニリーバ	4.3%

・比率は現物株式評価額に対する割合です。

◆組入上位国・地域

	国・地域	比率
1	アメリカ	53.0%
2	イギリス	11.2%
3	ドイツ	7.8%
4	オランダ	4.4%
5	スイス	3.3%

・比率は現物株式評価額に対する割合です。  
 ・国・地域はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式IIマザーファンド

◆組入上位銘柄 (銘柄数:63)

	銘柄	比率
1	メタ・プラットフォームズ	6.5%
2	台湾セミコンダクター(TSMC)	5.9%
3	マイクロソフト	5.3%
4	アルファベット(C)	5.2%
5	HCAヘルスケア	4.0%

・比率は現物株式評価額に対する割合です。

◆組入上位国・地域

	国・地域	比率
1	アメリカ	54.4%
2	イギリス	8.8%
3	フランス	5.9%
4	台湾	5.9%
5	スイス	5.4%

・比率は現物株式評価額に対する割合です。  
 ・国・地域はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

注)当資料は信頼できると思われる情報に基づきニッセイアセットマネジメントにより作成されていますが、ニッセイアセットマネジメントはその正確性、完全性を保証するものではありません。ここに示された意見などは、当資料作成日現在の見解であり、事前の連絡無しに変更される事もあります。

【特別勘定名】世界公社債型(NP-GB)  
 【投資信託名】ニッセイ/パトナム・グローバル債券SA(適格機関投資家限定)

【投資信託委託会社】  
 ニッセイアセットマネジメント  
 株式会社

■当資料は、ニッセイ投資型年金の特別勘定が主たる投資対象とする投資信託について運用状況等を開示するための資料です。  
 当資料で開示される投資信託の運用状況等は、あくまで参考情報であり、お客様が直接投資信託を購入・保有するものではありません。  
 ■当資料は、投資信託委託会社からの運用報告を日本生命が提供するものであり、日本生命がその正確性・完全性を保証するものではありません。  
 また、当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。  
 ■特別勘定の運用状況等については、「特別勘定の運用概況」をご覧ください。

◆運用の特徴

F T S E世界国債インデックス（除く日本、円換算ベース）をベンチマークとし、当該ベンチマークを中長期的に上回る収益の獲得を目指します。運用効率向上のため、ファミリーファンド方式を活用し、マザーファンドで現物債券の運用を行います。

◆設定来の運用実績



注) 上記のグラフは設定日を100として、指数化したものです。当ファンドの信託報酬率は純資産総額に対し年率0.396%（税抜 年率0.36%）です。基準価額の算出にあたっては信託報酬を控除してあります。

◆基準価額等

基準価額	20,948円
前月末比	222円
純資産総額	398百万円

◆組入比率

	組入比率
マザーファンド	100.0%
先物	-
短期金融資産	0.0%
合計	100.0%

※対純資産総額比

◆資産構成比率

海外債券	87.5%
うち現物	87.5%
うち先物	-
短期金融資産	12.5%

※マザーファンド/対純資産総額比

◆運用実績（税引前分配金再投資基準価額の騰落率）

	1ヵ月間	3ヵ月間	6ヵ月間	1年間	3年間	設定来
ファンド	1.07%	-3.05%	1.71%	0.92%	13.31%	109.48%
ベンチマーク	1.05%	-2.94%	2.20%	1.81%	16.05%	153.90%

※上記の騰落率は、あくまで参考データとする目的で過去の実績を示したものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

◆組入上位国

	国・地域	ファンド	ベンチマーク
1	アメリカ	46.1%	47.3%
2	フランス	7.3%	7.2%
3	イタリア	7.0%	6.8%
4	イギリス	5.4%	5.3%
5	ドイツ	4.6%	5.7%
6	スペイン	4.5%	4.4%
7	ベルギー	2.0%	1.5%
8	オーストラリア	1.9%	1.2%
9	カナダ	1.8%	2.0%
10	オランダ	1.6%	1.3%

※マザーファンド/対純資産総額比

※国・地域はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

◆通貨別構成比

	通貨	ファンド	ベンチマーク
1	アメリカドル	48.0%	47.3%
2	ユーロ	29.0%	29.5%
3	オフショア人民元	11.0%	11.2%
4	イギリスポンド	5.0%	5.3%
5	カナダドル	1.5%	2.0%
	その他	5.5%	4.7%

※マザーファンド/対純資産総額比

◆組入債券属性

	ファンド	ベンチマーク
平均格付	AA	AA
平均デュレーション	5.42年	6.18年
平均最終利回り	3.45%	3.52%

※マザーファンド  
 ※平均格付とは、マザーファンドが組み入れている債券にかかる格付を加重平均したものであり、当ファンドにかかる格付ではありません。

◆運用の概況

当月の米長期金利は前月と変わらない水準で引けました。前半は、米商務長官がメキシコとカナダに対する関税軽減を示唆したことや、ウクライナが米国の提示した30日間の停戦案を受け入れる用意があるとの報道等を受けて、金利は上昇しました。後半は、米連邦公開市場委員会(FOMC)で政策金利が据え置かれた一方で、保有資産を圧縮する量的引き締め(QT)の減額方針が決定されたことや、パウエル米連邦準備制度理事会(FRB)議長が「関税によるインフレ影響は一時的である」と示唆したことを受け、金利は低下しました。その後、金利はボラティル(変動が激しい)に上下したものの、月末にかけてはトランプ米政権による追加関税の発動を控える中で市場心理がリスク回避に傾いたことで債券は買い戻される展開となり、米長期金利は月末時点で4.21%となりました。

当月の欧州(独)長期金利は前月から大幅に上昇しました。前半は、ドイツで最大野党と首相が所属する与党が財政赤字を一定の規模に抑える「債務ブレーキ」の枠組みを超えた大規模な財政拡大案について合意した旨が報じられ、大幅な金利上昇となりました。その後、欧州中央銀行(ECB)理事会では市場予想通り政策金利の0.25%引き下げが決定されましたが、声明文に「金融政策は実質的に引き締めの方向でなくなりつつある」との文言が盛り込まれ、追加の利下げに慎重な姿勢が示されたことで金利は再び上昇しました。後半は、トランプ米政権による関税政策が欧州の景気に悪影響を及ぼす懸念などから金利は低下し、月初からの金利上昇幅を縮小させる展開となりました。月末時点での欧州(独)長期金利は2.74%となりました。

当月の運用については、金利変動リスクの大きさを示すデュレーションは、ベンチマーク対比で短めに調整しました。国・地域別配分は、ベンチマーク対比でアメリカ等を多め、ドイツ等を少なめとしました。ベンチマーク対比の通貨配分は、前月末との比較では米ドル等を引き上げ、ユーロ等を引き下げました。

注)当資料は信頼できると思われる情報に基づきニッセイアセットマネジメントにより作成されていますが、ニッセイアセットマネジメントはその正確性、完全性を保証するものではありません。ここに示された意見などは、当資料作成日現在の見解であり、事前の連絡無しに変更される事もあります。

【特別勘定名】世界公社債型(NP-US)  
 【投資信託名】ニッセイ/パトナム・米国インカムオープンSA  
 (適格機関投資家限定)

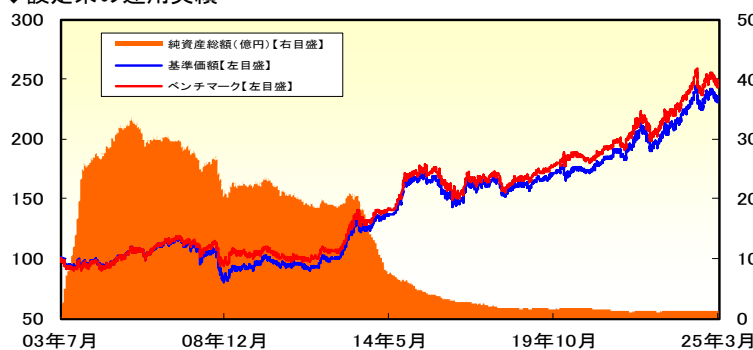
【投資信託委託会社】  
 ニッセイアセットマネジメント  
 株式会社

- 当資料は、ニッセイ投資型年金の特別勘定が主たる投資対象とする投資信託について運用状況等を開示するための資料です。当資料で開示される投資信託の運用状況等は、あくまで参考情報であり、お客様が直接投資信託を購入・保有するものではありません。
- 当資料は、投資信託委託会社からの運用報告を日本生命が提供するものであり、日本生命がその正確性・完全性を保証するものではありません。また、当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 特別勘定の運用状況等については、「特別勘定の運用概況」をご覧ください。

◆運用の特徴

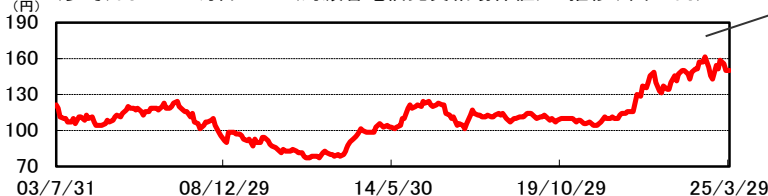
- ブルームバーグ米国総合インデックス(円換算ベース)をベンチマークとし、当該ベンチマークを中長期的に上回る収益の獲得を目指します。ブルームバーグは、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーの商標およびサービスマークです。ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーおよびその関係会社(以下「ブルームバーグ」と総称します)またはブルームバーグのライセンサーは、ブルームバーグ米国総合インデックスに対する一切の独占的権利を有しています。
- 運用効率向上のため、ファミリーファンド方式を活用し、マザーファンドで現物債券の運用を行います。

◆設定来の運用実績



※上記のグラフは設定月を100として指数化したものです。  
 ※当ファンドの信託報酬率は純資産総額に対し年率0.858% (税抜 年率0.78%) です。  
 ※基準価額の算出にあたっては信託報酬を控除してあります。

(参考)円/ドル為替レート(対顧客電信売相場仲値)の推移(単位:円)



◆基準価額・純資産総額

基準価額	23,463円
前月末比	23円
純資産総額	123百万円

◆組入比率

	組入比率
マザーファンド	100.0%
先物	-
短期金融資産	-0.0%
合計	100.0%

※対純資産総額比

◆資産構成比率

	構成比率
海外債券	96.3%
うち現物	96.3%
うち先物	-
短期金融資産	3.7%

※マザーファンド/対純資産総額比

2025年3月31日	149.52円
------------	---------

◆運用実績(税引前分配金再投資基準価額の騰落率)

	1ヵ月間	2ヵ月間	3ヵ月間	6ヵ月間	1年間	2年間	3年間	設定来
ファンド	0.10%	-1.51%	-2.86%	3.87%	3.08%	19.32%	23.11%	134.56%
ベンチマーク	0.10%	-1.40%	-2.77%	3.89%	3.33%	19.71%	23.86%	147.76%
差異	0.00%	-0.11%	-0.09%	-0.02%	-0.25%	-0.39%	-0.75%	-13.20%
為替レート(円/ドル)	-0.10%	-3.18%	-5.47%	4.76%	-1.25%	11.97%	22.17%	24.39%

・設定来の騰落率は、設定月末(2003年7月31日)を起点として計算しています。

・ベンチマーク：ブルームバーグ米国総合インデックス(円換算ベース)

◆運用の概況

当月の米長期金利は前月と変わらない水準で引けました。前半は、米商務長官がメキシコとカナダに対する関税軽減を示唆したことや、ウクライナが米国の提示した30日間の停戦案を受け入れる用意があるとの報道等を受けて、金利は上昇しました。後半は、米連邦公開市場委員会(FOMC)で政策金利が据え置かれた一方で、保有資産を圧縮する量的引き締め(QT)の減額方針が決定されたことや、パウエル米連邦準備制度理事会(FRB)議長が「関税によるインフレ影響は一時的である」と示唆したことなどを受け、金利は低下しました。その後、金利はボラティル(変動が激しい)に上下したものの、月末にかけてはトランプ米政権による追加関税の発動を控える中で市場心理がリスク回避に傾いたことで債券は買い戻される展開となり、米長期金利は月末時点で4.21%となりました。

当月の米ドル・円相場は前月から小幅に下落しました。前半は、株式などのリスク性資産が下落したことや、2月の米雇用統計で非農業部門就業者数が市場予想を下回る内容となったことなどを受けて、ドル・円は下落しました。後半は、FOMCで政策金利が据え置かれた一方で、QTの減額方針が決定されたことで、一時的に円高となったものの、影響は限定的なものに留まりました。その後、米連邦議会上院でつなぎ予算案が可決され、米政府機関の閉鎖が回避される見通しとなったことや、トランプ米大統領が貿易相手国と同水準の関税を課す「相互関税」について猶予措置を検討している旨を示唆したことを受けて、投資家の過度なリスク回避姿勢が後退したことからドル・円は上昇し、これまでの下落幅を縮小させました。月末時点では149.52円(東京市場)と前月末比0.15円のドル安・円高となりました。

- 当資料はニッセイアセットマネジメント株式会社が信頼できるとされる情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。
- 上記の実績・データ等は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。
- 上記に示された意見などは、当資料作成日現在の見解であり、事前の連絡無しに変更される事もあります。



【特別勘定名】世界公社債型(NP-US)  
 【投資信託名】ニッセイ/パトナム・米国インカムオープンSA  
 (適格機関投資家限定)

【投資信託委託会社】  
 ニッセイアセットマネジメント  
 株式会社

■当資料は、ニッセイ投資型年金の特別勘定が主たる投資対象とする投資信託について運用状況等を開示するための資料です。  
 当資料で開示される投資信託の運用状況等は、あくまで参考情報であり、お客様が直接投資信託を購入・保有するものではありません。  
 ■当資料は、投資信託委託会社からの運用報告を日本生命が提供するものであり、日本生命がその正確性・完全性を保証するものではありません。  
 また、当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。  
 ■特別勘定の運用状況等については、「特別勘定の運用概況」をご覧ください。

◆債券組入上位銘柄

	銘柄	債券種別等※1	償還日	クーポン	格付け	組入比率※2
1	アメリカ国債	国債	2029年3月31日	2.38%	AAA	9.0%
2	アメリカ国債	国債	2042年8月15日	2.75%	AAA	6.0%
3	UMBS	モーゲージ証券	2051年3月8日	2.00%	AAA	4.3%
4	アメリカ国債	国債	2028年9月30日	1.25%	AAA	4.3%
5	ジニーメイ	モーゲージ証券	2051年9月1日	3.00%	AAA	4.1%
6	ファニーメイ	モーゲージ証券	2056年6月1日	3.50%	AAA	3.4%
7	アメリカ国債	国債	2028年7月31日	1.00%	AAA	2.4%
8	アメリカ国債	国債	2029年6月30日	3.25%	AAA	1.9%
9	ジニーメイ	モーゲージ証券	2049年3月1日	4.50%	AAA	1.7%
10	アメリカ国債	国債	2034年5月15日	4.38%	AAA	1.6%

※1 債券種別等は、投資対象比率表における分類を表します。 ※2 マザーファンド/対純資産総額比(短期運用資産として保有している証券を除きます。)

◆投資対象比率

種別	ファンド	ベンチマーク
米国国債等	36.2%	47.8%
モーゲージ証券	29.1%	26.4%
投資適格社債	29.1%	24.0%
ハイールド債	0.3%	-
ABS	2.8%	0.5%
キャッシュ等	2.6%	-

※マザーファンド/対外貨建資産総額比

◆ポートフォリオ特性

	ファンド	ベンチマーク
平均格付※1	AA	AA+
最終利回り※2	4.77%	4.59%
デュレーション(年)※3	5.90	5.86
組入銘柄数	331	-

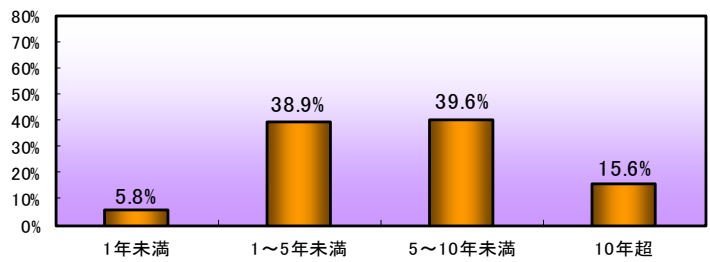
※1. 平均格付 :マザーファンドが組み入れている債券にかかる格付を加重平均したものであり、当ファンドにかかる格付ではありません。  
 ※2. 最終利回り :満期までの保有を前提とすると、債券の購入日から償還日までに入ってくる受取利息や償還差損益(額面と購入価額の差)等の合計額が投資元本に対して1年当りどれくらいになるかを表す指標です。  
 ※3. デュレーション :債券投資におけるリスク度合いを表す指標の一つで、金利変動に対する債券価格の反応の大きさ(リスクの大きさ)を表し、デュレーションが長い程、債券価格の反応は大きくなります。

◆格付分布

格付	ファンド	ベンチマーク
AAA格	65.2%	74.3%
AA格	4.3%	4.5%
A格	9.8%	11.0%
BBB格	20.1%	10.2%
BB格以下	0.6%	-

※マザーファンド/対外貨建資産総額比

◆残存年数分布



※マザーファンド/対外貨建資産総額比

◆マーケットにおける債券セクター毎の指標の月間騰落率

区分	騰落率	コメント
米国国債	0.23%	当月は、トランプ米大統領の関税政策等により米景気後退への懸念が高まったことから、信用スプレッド(国債に対する上乗せ金利)が拡大したことなどにより、ハイールド債が下落しました。一方、投資家のリスク回避姿勢が強まったことで国債が上昇しました。
エージェンシー債等	0.11%	
モーゲージ証券	-0.02%	
投資適格社債	-0.29%	
ハイールド債	-1.02%	
ABS	0.23%	

※ ブルームバーグ米国総合インデックスの各セクター毎の月間騰落率。  
 ただし、ハイールド債の騰落率についてはブルームバーグ・米国ハイールド・インデックスの騰落率を使用。

■当資料はニッセイアセットマネジメント株式会社が信頼できるとされる情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。  
 ■上記の実績・データ等は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。  
 ■上記に示された意見などは、当資料作成日現在の見解であり、事前の連絡無しに変更される事もあります。

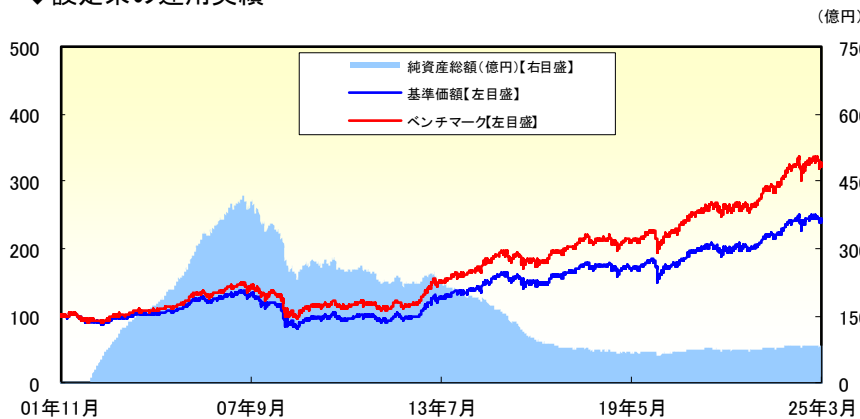
【特別勘定名】バランス型(NP-50)  
 【投資信託名】ニッセイグローバルバランス(標準型)SA  
 (適格機関投資家限定)

【投資信託委託会社】  
 ニッセイアセットマネジメント  
 株式会社

■当資料は、ニッセイ投資型年金の特別勘定が主たる投資対象とする投資信託について運用状況等を開示するための資料です。  
 当資料で開示される投資信託の運用状況等は、あくまで参考情報であり、お客様が直接投資信託を購入・保有するものではありません。  
 ■当資料は、投資信託委託会社からの運用報告を日本生命が提供するものであり、日本生命がその正確性・完全性を保証するものではありません。  
 また、当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。  
 ■特別勘定の運用状況等については、「特別勘定の運用概況」をご覧ください。

- ・主な投資対象 …… 主としてマザーファンドを通じて、国内株式、国内債券、外国株式、外国債券、短期金融資産に投資します
- ・ベンチマーク …… 各投資対象に定められたベンチマークを基準資産配分の比率にて按分した合成ベンチマーク
- ・目標とする運用成果 …… 中長期的に各投資対象に定められたベンチマークを上回る投資成果をめざします

◆設定来の運用実績



注) 上記のグラフは設定日を100として、指数化したものです。  
 当ファンドの信託報酬率は純資産総額に対し年率0.561%(税抜0.51%)です。  
 基準価額の算出にあたっては信託報酬を控除してあります。

◆基準価額・純資産

基準価額	24,056円
前月末比	-105円
純資産総額	80億円

◆運用実績(税引前分配金再投資基準価額の騰落率)

	1か月間	3か月間	6か月間	1年間	3年間	設定来
ファンド	-0.43%	-3.60%	-0.29%	-0.38%	19.38%	140.56%
ベンチマーク	-0.86%	-3.80%	0.22%	0.01%	21.99%	224.72%
差異	0.43%	0.20%	-0.51%	-0.39%	-2.61%	-84.16%

◆投資対象ファンド組入比率と騰落率

	投資対象ファンド	基準配分	投資対象ファンド 組入比率	投資対象ファンド騰落率			
				1か月	3か月	6か月	
国内株式	国内株式配当利回り重視型	30.0%	30.3%	6.1%	0.8%	-3.5%	1.1%
	JPX日経400アクティブ			14.8%	-0.2%	-6.5%	-2.5%
	国内株式リサーチ・バリュー			9.4%	1.2%	0.2%	7.3%
	—			—	—	—	
国内債券	国内公社債クレジット特化型	35.0%	35.5%	17.7%	-0.9%	-2.1%	-3.0%
	国内債券アクティブ(金利戦略重視型)			17.8%	-0.8%	-2.0%	-3.1%
	—			—	—	—	
外国株式	ブラウン・グローバル・リーダーズ株式	20.0%	19.1%	9.6%	-1.3%	-10.8%	—
	サンダース・グローバルバリュー株式Ⅱ			9.6%	-1.8%	-7.7%	—
	—			—	—	—	
外国債券	パトナム・海外債券	10.0%	10.2%	10.2%	1.1%	-2.9%	2.1%
短期金融資産	—	5.0%	4.9%	4.9%	—	—	—

※組入比率は対純資産総額比  
 ※上記は過去の実績であり、将来の運用成果等を保証するものではありません。  
 ※ファンド騰落率は実際の投資家利回りとは異なります。

■当資料はニッセイアセットマネジメント株式会社が信頼できると思われる情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。  
 ■上記の実績・データ等は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。  
 ■上記に示された意見などは、当資料作成日現在の見解であり、事前の連絡無しに変更される事もあります。

【特別勘定名】バランス型(NP-50)  
 【投資信託名】ニッセイグローバルバランス(標準型)SA  
 (適格機関投資家限定)

【投資信託委託会社】  
 ニッセイアセットマネジメント  
 株式会社

- 当資料は、ニッセイ投資型年金の特別勘定が主たる投資対象とする投資信託について運用状況等を開示するための資料です。当資料で開示される投資信託の運用状況等は、あくまで参考情報であり、お客様が直接投資信託を購入・保有するものではありません。
- 当資料は、投資信託委託会社からの運用報告を日本生命が提供するものであり、日本生命がその正確性・完全性を保証するものではありません。また、当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 特別勘定の運用状況等については、「特別勘定の運用概況」をご覧ください。

◆投資対象ファンドの状況

ニッセイ国内株式配当利回り重視型マザーファンド

◆組入上位銘柄 (銘柄数: 62)

	銘柄	比率
1	三菱UFJフィナンシャル・グループ	5.4%
2	トヨタ自動車	4.9%
3	三井住友フィナンシャルグループ	4.6%
4	東京海上ホールディングス	4.1%
5	三菱商事	3.7%

・比率は現物株式評価額に対する割合です。

◆組入上位業種

	業種	比率
1	電気機器	14.5%
2	銀行業	12.1%
3	輸送用機器	9.0%
4	化学	6.7%
5	情報・通信業	6.4%

・比率は現物株式評価額に対する割合です。

ニッセイJPX日経400アクティブマザーファンド

◆組入上位銘柄 (銘柄数: 43)

	銘柄	比率
1	三井住友フィナンシャルグループ	6.3%
2	三菱UFJフィナンシャル・グループ	4.6%
3	東京海上ホールディングス	4.0%
4	日立製作所	4.0%
5	三菱重工業	3.9%

・比率は現物株式評価額に対する割合です。

◆組入上位業種

	業種	比率
1	電気機器	17.0%
2	銀行業	16.0%
3	情報・通信業	11.8%
4	医薬品	10.6%
5	卸売業	9.0%

・比率は現物株式評価額に対する割合です。

ニッセイ国内株式リサーチ・バリューマザーファンド

◆組入上位銘柄 (銘柄数: 84)

	銘柄	比率
1	三井住友フィナンシャルグループ	4.4%
2	三菱UFJフィナンシャル・グループ	4.3%
3	トヨタ自動車	3.8%
4	ソニーグループ	3.7%
5	日本電信電話	2.5%

・比率は現物株式評価額に対する割合です。

◆組入上位業種

	業種	比率
1	電気機器	17.8%
2	化学	11.6%
3	銀行業	10.2%
4	輸送用機器	7.4%
5	陸運業	5.9%

・比率は現物株式評価額に対する割合です。

■当資料はニッセイアセットマネジメント株式会社が信頼できると思われる情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。  
 ■上記の実績・データ等は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。  
 ■上記に示された意見などは、当資料作成日現在の見解であり、事前の連絡無しに変更される事もあります。

【特別勘定名】バランス型(NP-50)  
 【投資信託名】ニッセイグローバルバランス(標準型)SA  
 (適格機関投資家限定)

【投資信託委託会社】  
 ニッセイアセットマネジメント  
 株式会社

- 当資料は、ニッセイ投資型年金の特別勘定が主たる投資対象とする投資信託について運用状況等を開示するための資料です。当資料で開示される投資信託の運用状況等は、あくまで参考情報であり、お客様が直接投資信託を購入・保有するものではありません。
- 当資料は、投資信託委託会社からの運用報告を日本生命が提供するものであり、日本生命がその正確性・完全性を保証するものではありません。また、当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 特別勘定の運用状況等については、「特別勘定の運用概況」をご覧ください。

ニッセイ／ブラウン・グローバル・リーダーズ株式マザーファンド

◆組入上位銘柄 (銘柄数:34)

	銘柄	比率
1	マイクロソフト	7.5%
2	ドイツ証券取引所	5.8%
3	ロンドン証券取引所グループ	5.0%
4	アルファベット(C)	4.4%
5	ユニリーバ	4.3%

・比率は現物株式評価額に対する割合です。

◆組入上位国・地域

	国・地域	比率
1	アメリカ	53.0%
2	イギリス	11.2%
3	ドイツ	7.8%
4	オランダ	4.4%
5	スイス	3.3%

・比率は現物株式評価額に対する割合です。  
 ・国・地域はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式Ⅱマザーファンド

◆組入上位銘柄 (銘柄数:63)

	銘柄	比率
1	メタ・プラットフォームズ	6.5%
2	台湾セミコンダクター(TSMC)	5.9%
3	マイクロソフト	5.3%
4	アルファベット(C)	5.2%
5	HCAヘルスケア	4.0%

・比率は現物株式評価額に対する割合です。

◆組入上位国・地域

	国・地域	比率
1	アメリカ	54.4%
2	イギリス	8.8%
3	フランス	5.9%
4	台湾	5.9%
5	スイス	5.4%

・比率は現物株式評価額に対する割合です。  
 ・国・地域はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

■当資料はニッセイアセットマネジメント株式会社が信頼できると思われる情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。  
 ■上記の実績・データ等は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。  
 ■上記に示された意見などは、当資料作成日現在の見解であり、事前の連絡無しに変更される事もあります。



【特別勘定名】バランス型(NP-50)  
 【投資信託名】ニッセイグローバルバランス(標準型)SA  
 (適格機関投資家限定)

【投資信託委託会社】  
 ニッセイアセットマネジメント  
 株式会社

- 当資料は、ニッセイ投資型年金の特別勘定が主たる投資対象とする投資信託について運用状況等を開示するための資料です。当資料で開示される投資信託の運用状況等は、あくまで参考情報であり、お客様が直接投資信託を購入・保有するものではありません。
- 当資料は、投資信託委託会社からの運用報告を日本生命が提供するものであり、日本生命がその正確性・完全性を保証するものではありません。また、当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 特別勘定の運用状況等については、「特別勘定の運用概況」をご覧ください。

ニッセイ国内公社債クレジット特化型マザーファンド

◆ポートフォリオ情報

平均格付	※1	AA-
平均修正デュレーション	※2	8.58年
平均最終利回り	※3	1.81%

- ※1 格付は、R&I、JCR、ムーディーズ、S&Pのうち、上位の格付を採用しております。また平均格付とは、投資対象ファンドが組み入れている債券にかかる格付を加重平均したものであり、当ファンドにかかる格付ではありません。
- ※2「デュレーション」=債券投資におけるリスク度合いを表す指標の一つで、金利変動に対する債券価格の反応の大きさ(リスクの大きさ)を表し、デュレーションが長いほど債券価格の反応は大きくなります。
- ※3「最終利回り」=満期までの保有を前提とすると、債券の購入日から償還日までに入ってくる受取利息や償還差損益(額面と購入価額の差)等の合計額が投資元本に対して1年当たりどれくらいになるかを表す指標です。
- \* 繰上償還等を考慮して計算しています。  
 (※2~※3の注釈については、以下同じです。)

◆組入種別

種別	比率
国債	38.8%
地方債	—
政府保証債	—
金融債	—
事業債	55.8%
円建外債	4.0%
MBS・ABS	0.9%
先物	—

\*比率は純資産総額に対する割合です。

ニッセイ国内債券アクティブ(金利戦略重視型)マザーファンド

◆ポートフォリオ情報

平均格付	※1	AA+
平均修正デュレーション	※2	8.59年
平均最終利回り	※3	1.46%

- ※1 格付は、R&I、JCR、ムーディーズ、S&Pのうち、上位の格付を採用しております。また平均格付とは、投資対象ファンドが組み入れている債券にかかる格付を加重平均したものであり、当ファンドにかかる格付ではありません。
- \* 繰上償還等を考慮して計算しています。

◆組入種別

種別	比率
国債	68.6%
地方債	—
政府保証債	—
金融債	—
事業債	23.8%
円建外債	1.8%
MBS・ABS	0.8%
先物	— 6.9%

\*比率は純資産総額に対する割合です。

ニッセイ/パトナム・海外債券マザーファンド

◆ポートフォリオ情報

平均格付	※1	AA
平均デュレーション	※2	5.42年
平均最終利回り	※3	3.45%

- ※1 原則として格付は、ムーディーズ、S&P、フィッチレーティングスのうち上位の格付を採用しております。また平均格付とは、投資対象ファンドが組み入れている債券にかかる格付を加重平均したものであり、当ファンドにかかる格付ではありません。
- \* ファンドの運用委託先であるフランクリン・アドバイザーズ・インクのデータに基づき、現地月末営業日を基準に作成しています。

◆組入上位国・地域

	国・地域	比率
1	アメリカ	46.1%
2	フランス	7.3%
3	イタリア	7.0%
4	イギリス	5.4%
5	ドイツ	4.6%

\*比率は純資産総額に対する割合です。

\*国・地域はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

■当資料はニッセイアセットマネジメント株式会社が信頼できると思われる情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。  
 ■上記の実績・データ等は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。  
 ■上記に示された意見などは、当資料作成日現在の見解であり、事前の連絡無しに変更される事もあります。

【特別勘定名】外国マネー型(GS-US)  
 【投資信託名】米ドル・マネー・ファンドVA

【投資信託委託会社】  
 ゴールドマン・サックス・  
 アセット・マネジメント株式会社

- 当資料は、ニッセイ投資型年金の特別勘定が主たる投資対象とする投資信託について運用状況等を開示するための資料です。  
 当資料で開示される投資信託の運用状況等は、あくまで参考情報であり、お客様が直接投資信託を購入・保有するものではありません。
- 当資料は、投資信託委託会社からの運用報告を日本生命が提供するものであり、日本生命がその正確性・完全性を保証するものではありません。  
 また、当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 特別勘定の運用状況等については、「特別勘定の運用概況」をご覧ください。

基準日 2025年3月31日

## 設定来の実績：(設定日 2002年9月25日)



注) 上記のグラフは基準価額(信託報酬控除後、課税前前分配金再投資)を設定日を100として指数化した実績です。

## 騰落率

	実績
過去1ヵ月	0.14%
過去2ヵ月	-2.66%
過去3ヵ月	-4.65%
過去6ヵ月	6.42%
過去1年	2.44%
過去2年	20.72%
過去3年	33.87%
設定来	54.08%

注) 課税前前分配金込みの基準価額の騰落率です。

基準価額	154.08
純資産総額	0.05億円

注) 上記の基準価額は、設定日を100として指数化したものです。

## 組入比率

組入比率	組入比率
ゴールドマン・サックス・US\$・リキッド・リザーブズ・ファンド	98.6%
現金等	1.4%
合計	100.0%

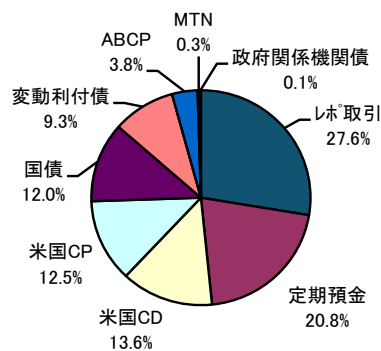
## &lt;ご参考：本ファンドの主な投資対象&gt;

ゴールドマン・サックス・US\$・リキッド・リザーブズ・ファンド

## ファンド情報

基準価額 (NAV)	14,803.19 米ドル
純資産総額	43,992 百万ドル
加重平均残存期間	33 日

## 資産配分



## 格付け別組入れ比率

格付け	
A-1+ / P-1	38.5%
A-1 / P-1	60.0%
その他	1.5%

注) 本ファンドは公社債など値動きのある証券(外国証券には為替リスクもあります)に投資し、基準価額は変動します。したがって元金が保証されているものではありません。本資料に記載された過去の運用実績に関する数値データは将来の結果をお約束するものではありません。騰落率は実際の投資家利回りとは異なります。ポートフォリオの内容は市場動向を勘案して随時変更されます。